

Soccer News Shiga

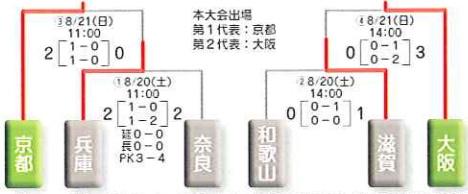
サッカーニユースしが

[発行] (社)滋賀県サッカー協会
 [責任者] 専務理事 奥村 弘
 〒524-0212 滋賀県守山市服部町2439
 ビッグレイク内
 TEL 077-585-0982
 FAX 077-585-0983
 e-mail shigafa@oregano.ocn.ne.jp
 URL http://www.shigafa.com
 [印刷] 株式会社スマイ印刷

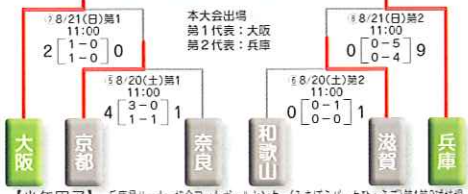
第66回国民体育大会近畿ブロック大会 競技日程・トーナメント表

ミニ国体勝ち上がり表

【成年男子】 兵庫県立三木総合防災公園陸上競技場 大会結果



【女子】 兵庫県サッカー協会フットボールセンター(みきほう)パークひょうご第1第2競技場



【少年男子】 兵庫県サッカー協会フットボールセンター(みきほう)パークひょうご第1第2競技場



2011年 滋賀成年選抜「国体杯」表

| No. | Pos. | 選手名 | 現所属チーム |
|-----|------|--------|----------------|
| 1 | GK | 内野 勝彦 | TOJITSU滋賀FC |
| 2 | DF | 上田 大輔 | TOJITSU滋賀FC |
| 3 | DF | 高橋 亮祐 | BIWAKO SC HIRA |
| 4 | DF | 中島 毅 | TOJITSU滋賀FC |
| 5 | DF | 小池 晋太郎 | TOJITSU滋賀FC |
| 6 | DF | 前田 正治 | TOJITSU滋賀FC |
| 7 | MF | 福島 源太 | TOJITSU滋賀FC |
| 8 | MF | 岡野 雅徳 | TOJITSU滋賀FC |
| 9 | FW | 田中 将吾 | TOJITSU滋賀FC |
| 10 | MF | 宇野 和人 | TOJITSU滋賀FC |
| 11 | FW | 若田 尚記 | TOJITSU滋賀FC |
| 12 | GK | 林 将志 | TOJITSU滋賀FC |
| 13 | DF | 先澤 真文 | BIWAKO SC HIRA |
| 14 | MF | 堀本 博文 | TOJITSU滋賀FC |
| 15 | MF | 土岩 裕貴 | TOJITSU滋賀FC |
| 16 | MF | 井村 昌彦 | BIWAKO SC HIRA |
| 17 | MF | 上白石 智也 | TOJITSU滋賀FC |
| 18 | FW | 石倉 淳 | TOJITSU滋賀FC |
| 19 | MF | 野元 亮 | TOJITSU滋賀FC |
| 20 | MF | 北 浩明 | TOJITSU滋賀FC |

| STAFF | 氏名 |
|--------|-------|
| 監督 | 山本 祐 |
| コーチ | 松下 哲広 |
| GKコーチ | 杉本 聡 |
| マネージャー | 平井 幸子 |
| トレーナー | 中本 一平 |
| 主務 | 山内 義博 |

ミニ国登録選手少年男子

| No. | 役職 | 氏名 | 学校名 |
|-----|-------|--------|-------|
| 監督 | 中村 正人 | 八幡商業高校 | |
| 1 | 選手 | 加藤 陽貴 | 草津東高校 |
| 2 | 選手 | 豊島 達也 | 比叡山高校 |
| 3 | 選手 | 山田 真也 | 野洲高校 |
| 4 | 選手 | 中村 大樹 | 草津東高校 |
| 5 | 選手 | 今野 隆平 | 京都橘高校 |
| 6 | 選手 | 西村 仁志 | 野洲高校 |
| 7 | 選手 | 前田 将吾 | 守山高高校 |
| 8 | 選手 | 小川 魁皇 | 京都橘高校 |
| 9 | 選手 | 中村 真輝 | 野洲高校 |
| 10 | 選手 | 高倉 悠大 | 京都橘高校 |
| 11 | 選手 | 香坂 博貴 | 草津東高校 |
| 12 | 選手 | 橋本 誠 | 野洲高校 |
| 13 | 選手 | 山本 源太 | 練羽高校 |
| 14 | 選手 | 小林 一樹 | 草津東高校 |
| 15 | 選手 | 上野 尊司 | 草津東高校 |
| 16 | 選手 | 林 慎太 | 草津東高校 |
| 17 | 選手 | 三宅 一輝 | 野洲高校 |
| 18 | 選手 | 藤林 拓哉 | 比叡山高校 |
| 19 | 選手 | 三崎 カヲヲ | 野洲高校 |
| 20 | 選手 | 北橋 淳太 | 北大津高校 |

ミニ国登録選手女子

| No. | 役職 | 氏名 | 現所属チーム |
|-----|-------|--------|------------|
| 監督 | 藤岡 正徳 | ルネス学園 | |
| 1 | GK | 田中 亮亮 | 八幡商業高等学校 |
| 2 | DF | 香取 有里 | 甲賀レディース |
| 3 | DF | 松下 淳子 | 東栗原プロ |
| 4 | DF | 長野 舞 | 大阪市レディース |
| 5 | DF | 北川 みなも | 甲賀レディース |
| 6 | DF | 山本 真理子 | アマティエ |
| 7 | MF | 森 奈葉 | 聖泉大学 |
| 8 | DF | 中島 麻里 | 八幡商業高等学校 |
| 9 | FW | 藤木 瞳 | 甲賀レディース |
| 10 | MF | 池田 あすみ | 聖泉大学 |
| 11 | FW | 青島 雅 | アマティエ |
| 12 | GK | 辻田 亜沙羅 | おおつヴィクトリーズ |
| 13 | MF | 船橋 花帆 | おおつヴィクトリーズ |
| 14 | FW | 鈴木 美穂 | 石部高等学校 |
| 15 | MF | 志田 歩未 | 甲賀レディース |
| 16 | FW | 渡田 日和 | 八幡商業高等学校 |
| 17 | DF | 野田 信子 | 八幡商業高等学校 |
| 18 | DF | 一橋 麻美 | 滋賀短大高校 |
| 19 | MF | 川端 亜衣香 | 草津東高等学校 |
| 20 | MF | 徳安 伊代 | 八幡商業高等学校 |

滋賀県 2011 フットボールデー

去る8月28日、皇子山競技場にてフットボールデーを開催しました。午前中は、厳しい暑さの中、約300名の子供たちやその保護者の方が、ボールリフティングで軽く準備体操を行った後、各種ゲームに参加しました。今年は、ミニゴルフや、キックボーリングなどに加え、新たにキックターゲットを加え、参加者全員、思う存分に楽しんでいただけたようです。午後からは、観客数約700名の中、滋賀FAカップ決勝戦 SAGAWA SHIGA FC 対 MIOびわこ草津があり、JFLチーム同士の白熱した戦いを観戦することができました。今年も、運営・お手伝いに携わっていただいた関係者や、びわこ成蹊スポーツ大学の学生の皆さんに、この場をお借りしてお礼を申し上げます。

女子委員会からのお知らせ

12/10(土)11日(日)に、びわこカップを開催します。近隣の府県から女子チームが参加して対戦します。今年度はアラ30(30歳以上)のカップ戦を復活させようという考えで、計画を進めています。県内外を問わず、参加してみたいチームを募集します。また、実現すればアラ45(40歳以上)の対戦も組みたいと思います。

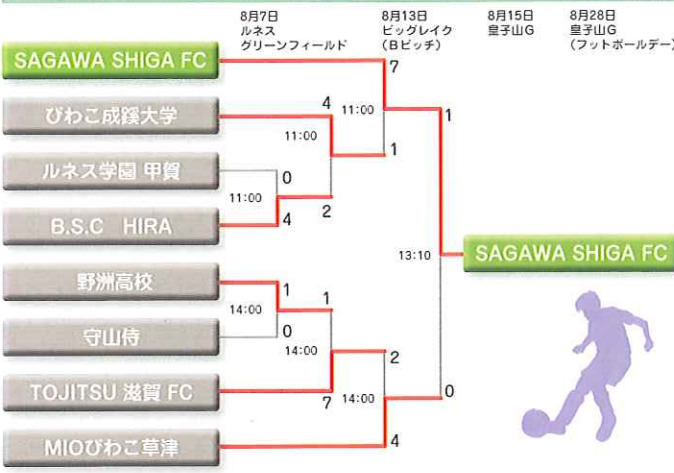
オープン参加として、10日(土)には、女子・女性なら誰でも参加できるエンジョイガールズ&レディースサッカーを行います。チームでの参加も、個人での参加もOKです。年齢で分けたり、レベルを合わせたりして、楽しくサッカーをしようという企画です。詳細が決定したいHPに掲載し募集しますので是非参加してください。これからサッカーを始めようという方も、もちろんOKです。大歓迎です。抽選会もします。

女子委員会では、女子のサッカー教室や母子のサッカー教室を開催しますので、参加してください。



始めたばかりの女の子がサッカーを楽しんでいます
 甲賀ガールズ教室(水口スポーツの森)9/27・10/25・11/22・12/22予定

第16回滋賀県サッカー選手権大会(滋賀FAカップ)結果



※気象状況(雷・台風等)により試合日程・時間が変更になることがありますのでご注意ください。

JFA創立90周年記念絵画『瑞鳥』について

日本サッカー協会は本年9月10日に創立90周年を迎えました。これを記念して、日本画家の今井珠泉先生の『瑞鳥(ずいう)』という作品のレプリカを日本サッカー協会より頂きました。作品は、日本サッカー協会のシンボルマークにも使われている『三本足の鳥』が太陽を背に飛び立とうとしている姿が描かれた30号(90.9cm×65.1cm)の大作です。本協会ではこの作品を事務所入り口に飾っておりますので、協会にお越しの際は、是非ご覧下さい。



10月からのサッカー協会イベントのお知らせ

| 日 | 曜日 | 種目 | 場所 | 参加資格 |
|-------------------|-----|---------------|------------|------------------------|
| 9月24日 | (土) | ファミリーフットサル | 竜王町ドラゴンハット | 12歳以下3名成人男性1名女性1名のグループ |
| 9月24日 | (土) | レディスフェスティバル | 竜王町ドラゴンハット | 女子・女性 |
| 10月1日 | (土) | キッズフェスティバル | 佐川魚筏グラウンド | U-10 年齢別6人組 |
| 10月16日 | (日) | キッズフェスティバル | ビッグレイク | U-10 年齢別6人組 |
| 11月13日 | (日) | クーパークリニック | ビッグレイク | U-6 U-8 |
| 10月3日 17・24・31 | (月) | マンデナイトサッカー教室 | ビッグレイク | 女子・シニア・小学生など |
| 11月7日 14・21・28 | (月) | マンデナイトサッカー教室 | ビッグレイク | 女子・シニア・小学生など |
| 11月5日 | (土) | シニアナイターサッカー教室 | ビッグレイク | シニア |
| 12月3日 | (土) | シニアナイターサッカー教室 | ビッグレイク | シニア |
| 11月6日 | (日) | シニアフェスティバル | ビッグレイク | シニア |
| 12月18日 | (日) | シニアフェスティバル | ビッグレイク | シニア |
| 10月8日 | (土) | エンジョイフットサル | ビッグレイク | 全カテゴリー |
| 11月26日 | (土) | エンジョイフットサル | ビッグレイク | 全カテゴリー |
| 10月23日 | (土) | レディスサッカー | 水口スポーツの森 | 成人女性 |
| 10月1日 | (土) | レディスサッカー | 水口スポーツの森 | 成人女性 |

HPに要項が掲載していますのでご覧ください。

なでしこSHIGA

なでしこジャパンの活躍もあり、女子サッカーへの関心が高まる中、滋賀の女子サッカー選手たちも頑張っています！！

2011年8月20日・21日 J-Green堺にて、第9回JFA関西ガールズエイト(U-12)サッカー大会が開催され、滋賀県からはおおつヴィクトリーズSCと、紫香楽レディースSCの2チームが出場しました。

関西各府県の代表 全16チームによる熱い戦いが繰り広げられました。

おおつヴィクトリーズSC(第3位)

大会結果 1日目 △2-2堺・×0-3北摂・○7-0和歌山ガールズ(ブロック2位)
2日目 ○3-1北上・準決×0-0(PK2-3)西宮・3決○4-1八尾柏原

<監督からのコメント>

8月20日・21日両日に行われたガールズエイト関西大会に滋賀県第1代表として参加させていただきました。6年生を中心としたチームワークとチームコンセプトをどれだけ発揮できるかがテーマでしたが、コーチ陣が考えている以上に素晴らしいプレーの連続で第3位という結果を出してくれました。昨年のチームは、全国大会でドデカイことをしているので大人達が相当なプレッシャーを感じていたのですが、子供達はそんなこと全然気にしていない様子。改めて子供達の可能性というもの大きさに感心しました。

毎年、何かを教えられるこの大会の意義を考えさせられた2日間でした。今後の彼女たちの更なる活躍を期待したいと思います。(小林 克己)



紫香楽レディースSC(第12位)

大会結果 1日目 ×0-1八尾柏原・○2-0北播・○5-1和歌山少女(ブロック3位)
2日目 ○2-0俵口・×0-0(PK2-3)なみはや・×0-0(PK3-4)堺

<主将からのコメント>

関西大会に出場して
私は、今年で3年連続関西大会出場することができました。また、今年はキャプテンとして出場するという事もあり特別な気持ちで試合に臨みました。結果は、決して良くはありませんでしたが、良いプレーや改善しなければならぬプレーなど沢山良い経験をする事が出来ました。

この経験は私の財産として引き出しにしまっておこうと思います。これまで、熱心に指導して下さった監督・コーチの皆さん、また、遠い場所への遠征にもいやな顔ひとつせず引率・応援して下さったお父さん・お母さん本当にありがとうございます。

関西大会は終わりましたが、私たちのサッカーはこれからです。これからも応援よろしくお願いします。(青木 なつみ)



<西中麻穂さん(U-13)ベトナム遠征を終えて>

JFAエリートプログラム女子U-13ベトナム遠征(AFC U-14ガールズフェスティバル)に、滋賀県から西中麻穂さんが日本女子選抜として参加しました。

大会は6月7日～15日、ベトナム・ホーチミンシティで開催され、日本チームは全国各地から選出された22人が参加しました。U-13での国際舞台を経験した西中選手にお話を伺いました。

「私のポジションはキーパーです。小学3年生の時、キーパーとして試合に出場し、楽しいと思ったのがはじめてきっかけでした。

今回ベトナム遠征に参加して、私はチームワークの大切さを学びました。助け合い、協力し、コミュニケーションをとりながら信頼関係を築いていくことで、試合の中でも良いプレーにつながって行くのだと感じました。

現在、私はおおつヴィクトリーズSCに所属しています。この経験を自分のチームにも生かしていきたいです。

そして将来は、憧れの海堀あゆみ選手(日本代表 GK)のように、なでしこジャパンに入り、チームメイトから信頼される、日本の守護神になりたいです。」

「女子W杯ドイツ大会の感想と滋賀県の女子サッカー選手への激励メッセージ」

ほとんど誰一人として、この結果を予測していなかったのではないだろうか。第6回FIFA女子ワールドカップドイツ大会で、なでしこジャパン(日本女子サッカー代表)は優勝しました。男女合わせて日本のサッカーで、初めての金メダル獲得となりました。またこの結果を受けて、名誉などに団体では初めての「国民栄誉賞」も受賞させて頂きました。現地(ドイツ)で一生懸命に声援して頂いた方、また日本から「祈る気持ち」で応援して頂いた方など、たくさんの方のサポートのおかげでこのような結果が得られたことと思います。本当にありがとうございました。なでしこジャパンのチームを代表して感謝の意を述べさせて頂きました。

「なでしこジャパンワールドカップ優勝の要因は何ですか?」とよく質問されますが、皆さんならどのように思われますか。一般的には、テクニクの高さや、スピード(攻守の切り替え/判断/走力)、組織的な守備、ポゼッション能力、攻撃力と決定力、チームワーク等が言われますが、私は少し抽象的な表現になりますが「最後まで諦めない気持ち、粘り強さ」だと思います。なでしこジャパンが戦った6試合を振り返ってみてあらためて感じました。先制点を奪われた後の逆転勝利。0対2の完敗での失意からのやり直し。強豪チーム相手(ドイツ・アメリカ)と延長戦での勝利や、PK戦の末の劇的な優勝から見られるように、普通の選手なら何回も諦めてしまいそうな状況でも、彼女たちは最後まで気持ちが折れなかった。諦めずに最後まで走り、粘り強く闘い抜きました。この力は決して、一朝一夕に身についたものではありません。本物の技術(実戦で通用する)の習得などに何年も積み重ねが必要のように、普段からの厳しいトレーニングや、自分を律することのできる生活を送りながら培ってきたものだと思います。

そのような逞しい選手と共に闘う機会を頂くことによって、ワールドカップ優勝という貴重な経験と、たくさんの方の事を学ばせてもらうことができました。

最後に、「私もなでしこジャパンのような選手になりたい」と思われた滋賀県の女子サッカーのみなさんに是非、伝えておきたいことがあります。両者の間に技術的な差は、君たちが感じているほど大きくはないと思います。彼女たちも最初はみんなと同じでした。サッカーが大好きで負けず嫌い、もっと上手になりたいという気持ちはたぶん一緒だと思います。憧れや尊敬する選手を持ち、夢や目標を抱きながら日々練習に取り組んできたから…。たくさん仲間や家族に支えられ、進み道や向かっていく方向があったからこそ、色々な壁や障害を乗り越えられたのだと思います。

次は皆さんの番です。そしていつか憧れられる、尊敬される選手に、人間になることを期待しております。私は応援役を務めます。

びわこ成蹊スポーツ大学
望月 聡



滋賀県サッカー協会常務理事(競技委員長)の原 哲也さんが去る、8月3日にお亡くなりになりました。
心よりご冥福をお祈りいたします。